日　本　史

（解答番号 1 ～ 38 ）

問題Ⅰ　次の文章を読んで，後の各問に答えなさい。

ある時代の文化を特徴づける要素の一つは，その主たる担い手や受け手がどのような人々であったかという点にある。例えば，(a)7世紀前半に飛鳥の地で花開いた仏教を基盤とした文化は，当時の支配層であった王族や豪族の意図を反映するものであった。(b)7世紀後半からの白鳳文化も同じく仏教を基調としたが，その清新で若々しい性格は，天皇を頂点とする律令国家が新たに形成されつつあった政治状況を反映しているとされる。中央集権政治の確立に伴い，中央に富が集中するようになると，国家意識はさらに高まりを見せ，(c)文芸を基盤として国家の隆盛をめざす思想が広まり，政策にも反映されるようになった。同時に，(d)仏教の教えに基づき，広く民衆を対象とした社会事業も実施されたが，こうした施策は古代・中世を通じて見られるものであった。さらに，(e)密教を取り入れた文化が発展した弘仁・貞観期以降には，(f)勅撰の漢詩集や和歌集も編まれるようになった。

あくまで天皇が政治の実権を握っていた時代から，しだいに天皇家と結びつきを強めていった貴族が勢力を拡大する時代になると，貴族社会を中心とする文化が生まれ，独自の発展を遂げた。文化の国風化を特色とするこの時代には，(g)書道にも和様の名手が生まれ，三跡（蹟）と称された。また，(h)当時の文学が多く女性の手によって書かれたことも，文化の担い手の変遷を示す重要な事例である。

やがて，それまで被支配層であった武士層や民衆が新たに台頭してきたことを受け，(i)院政期になると貴族たちが彼らへの関心を強め，新鮮な文化が生み出された。さらに鎌倉時代に入ると，伝統的な文化に加えて，(j)武士や民衆が担い手となる新たな文化が生み出されるようになった。この時代には仏教も新たな展開を見せ，民衆を対象とする教えも生まれていった。

室町時代には，武家文化と公家文化の融合が進むとともに，(k)地位を向上させた民衆が主体となって参加し楽しむような文化も生まれてきた。そこでは，力が衰えたとはいえ，(l)公家は伝統的な文化の継承者としての役割を担っていた。応仁の乱後には公家が地方にくだり，地方への文化普及が進むことにもなった。(m)地方の武士の子弟に加え，都市部の商工業者たちや農村の指導者たちにも教育が普及したことによって，これ以降の新たな文化の担い手や受け手が生まれる下地が形成されていったのである。

問1　下線部(a)の美術作品についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 1

① 金銅像である法隆寺百済観音像は，座禅を組んだ左右対称の姿勢に特徴がある。
② 法隆寺玉虫厨子には，透彫の装飾がなされ，仏教説話の絵画が描かれている。
③ 鞍作鳥作と伝えられる中宮寺半跏思惟像には，北魏様式の影響が認められる。
④ 金銅像である広隆寺半跏思惟像には，中国南朝の影響が認められる。

問2　下線部(b)を代表する作品として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 2

① 興福寺天灯鬼・龍（竜）灯鬼像　② 法隆寺夢殿救世観音像
③ 法隆寺夢違観音像　④ 薬師寺吉祥天像

問3　下線部(c)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 3

① 官吏養成のための教育機関として，中央に国学が，地方に大学がおかれた。
② 儒教の経典を学ぶ紀伝道など，諸学問が公の機関で教授された。
③ 民衆を教育する学校として，官立の綜芸種智院が設置された。
④ 嵯峨天皇は文人貴族を政治に登用するとともに，宮廷の儀式を唐風に整えた。

問4　下線部(d)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 4

① 称徳天皇は，木製小塔の百万塔をつくらせ，内部に陀羅尼経を入れて，主要な寺院に安置させた。
② 舒明天皇は，悲田院を設けて孤児や病人を収容するとともに，施薬院を設けて医療を施した。
③ 三論宗の行基は，政府の禁をやぶって民間への布教や社会事業を行ない，流罪のうちに没した。
④ 鎌倉時代には華厳宗の叡尊など，貧しい人や病人の救済にあたる僧侶があらわれた。

問 5　下線部(e)を表す建築物として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 5

① 室生寺金堂　② 法界寺阿弥陀堂
③ 富貴寺大堂　④ 観心寺金堂

問 6　下線部(f)とその編者の組合せとして最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 6

① 『経国集』 ― 小野岑守　② 『性霊集』 ― 藤原家隆
③ 『凌雲集』 ― 良岑安世　④ 『文華秀麗集』 ― 藤原冬嗣

問 7　下線部(g)の書家とその作品の組合せとして最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 7

① 空海 ― 『風信帖』　② 藤原佐理 ― 『離洛帖』
③ 小野道風 ― 『白氏詩巻』　④ 橘　逸勢 ― 『屏風土代』

問 8　下線部(h)における作品とその著者や編者の組合せとして最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 8

① 『土佐日記』 ― 和泉式部　② 『蜻蛉日記』 ― 菅原孝標の女
③ 『源氏物語』 ― 清少納言　④ 『和漢朗詠集』 ― 藤原公任

問 9　下線部(i)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 9

① 民間の流行歌謡である平曲が貴族に評価されるようになり，後白河上皇も自ら学んだ。
② 民衆の芸能であった田楽や猿楽が貴族のあいだにも流行し，公の場で演じられた。
③ 承和の変を題材とした『伴大納言絵巻』には，京の民衆の姿がいきいきと描かれている。
④ 天台や真言などの寺院に属する僧侶が民間でも布教を行ない，聖や上人とよばれた。

問10　下線部(j)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 10

① 藤原隆信・隆家親子によって，似絵とよばれる写実的な肖像画が描かれた。
② 歌人としても知られた鴨長明は，転変する世の無常を随筆『徒然草』に記した。
③ 将軍源実朝は，万葉調の清新な歌をよみ『金槐和歌集』を残した。
④ 源信は各地で寄付を集め，武士の争乱により荒廃した東大寺の再建にあたった。

問11　下線部(k)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 11

① 民衆が口ずさんだ小歌が，歌集『閑吟集』にまとめられた。
② 「一寸法師」や「竹取物語」などの物語が絵入りの御伽草子として生み出された。
③ 能の幕間に幸若舞や古浄瑠璃が演じられるようになり，民衆に人気を博した。
④ 宗祇が確立した自由な俳諧連歌が，連歌師によって各地の民衆に伝えられた。

問12　下線部(l)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 12

① 南北朝時代に，源平争乱後の歴史を公家の立場から捉えた『水鏡』が書かれた。
② 後醍醐天皇は，有職故実の書として『禁秘抄』を編纂した。
③ 『古今和歌集』の秘伝を伝授する古今伝授が，東常縁によって整えられた。
④ 一条兼良が『職原抄』を著し，室町幕府の将軍に政道を説いた。

問13　下線部(m)についての記述として**誤っているもの**を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 13

① 上杉憲実が再興した足利学校では高度な教育が施され，書籍の収集もさかんに行なわれた。
② 奈良の商人たちは『元亨釈書』という簡便な辞書を刊行し，読み書きの能力の向上に貢献した。
③ 地方でも武士の子弟を寺院に預けて教育を受けさせる習慣が根づき，『庭訓往来』などの著作が教科書として使われた。
④ 積極的に中央の文化を受け入れる地方があらわれ，薩摩などに招かれた桂庵玄樹は，朱子学を講じて地方学派の形成に貢献した。

問題Ⅱ　次の文章を読んで，後の各問に答えなさい。

大坂は，特に中世末期から近世にかけて大きな発展を遂げた都市である。以下では，その発展過程について見ていくこととしたい。

1583年，(a)羽柴（豊臣）秀吉は，織田信長の後継者としての地位を確立し，天下統一事業を進めていた。秀吉は，その拠点として大坂城を築きはじめるとともに，城の周辺で町場の開発・整備を進めた。その結果，大坂は巨大な城下町へと発展した。しかし，1614～15年にかけて起きた二度の戦役により，大坂城を含め，大坂市中は焦土と化した。

先の戦役から数年たつと，大坂は，(b)江戸幕府の直轄領となった。以後，大坂の都市開発が急速に進められ，1630年ころには堀川開削に伴う宅地整備がひと段落を迎え，大坂城も再建された。これにより，近世都市大坂の骨格が形成された。

大坂の都市開発が再び活発化したのは，17世紀末以降のことである。このころから，淀川の治水事業が(c)河村瑞賢によって実施され，同時に新地開発がなされた。以後も次々と新地開発が進められた結果，(d)大坂の都市空間は周辺部へと拡張された。

かくして形成された近世都市大坂は，多くの物資が集散する経済の中心地として栄えた。特に中之島周辺では，諸藩の［　A　］が多数おかれ，領内の年貢米や諸産物が商人を通じて販売された。また，大坂では，主要商品ごとに専門の卸売市場が設けられた。例えば，［　B　］の青物市場などがよく知られている。

大坂において商業や流通の中心的な役割を担ったのが，(e)問屋商人であった。問屋商人のなかには，仲間とよばれる同業者団体をつくり，営業独占をはかる者もあらわれた。例えば，17世紀末ごろの大坂では，流通の大動脈である江戸・大坂間の流通の独占をめざし，［　C　］が結成された。(f)これらの仲間は，やがて幕府によって公認されるようになった。

しかしその後，一部の都市特権商人が流通を独占することに反発する動きもあらわれた。1841年，［　D　］は，株仲間による流通独占が物価高騰の原因であると考え，株仲間の解散を命じた。しかし物価高騰の原因は，実際には，(g)江戸時代中期以降に物資の流通のあり方が変化したことにより，大坂の商品集荷力が低下したことにあった。そのため，株仲間の解散は，かえって商品流通の混乱を招く結果となった。

以上で見たように，大坂は商業・流通の一大拠点をなしていたが，それだけでなく，加工業がさかんな都市でもあった。なかでも，住友氏などによる銅吹所があり，大量の(h)銅が精錬されていたことはよく知られている。

問1　文中の空所Ａに入れるのに最も適切な語句を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 14 ］

①　蔵元　　②　掛屋　　③　蔵屋敷　　④　社倉

問2　文中の空所Ｂに入れるのに最も適切な地名を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 15 ］

①　雑喉場　　②　天満　　③　枇杷島　　④　熱田

問3　文中の空所Ｃに入れるのに最も適切な語句を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 16 ］

①　二十四組問屋　　②　年行事　　③　十組問屋　　④　会合衆

問4　文中の空所Ｄに入れるのに最も適切な人物名を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 17 ］

①　堀田正俊　　②　安藤信正　　③　堀田正睦　　④　水野忠邦

問5　下線部(a)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 18 ］

①　小牧・長久手の戦いで，織田信雄・徳川家康の軍勢をやぶった。
②　自治都市として繁栄を誇った堺を武力で屈服させて直轄領とした。
③　織田信長の重臣であった柴田勝家を賤ケ岳の戦いでやぶった。
④　小田原の北条時政・義時父子を攻め，北条氏を滅亡させた。

問6　下線部(b)についての記述として**誤っているもの**を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 19 ］

①　享保期には，幕府の直轄領における総石高は，400万石を超えていた。
②　佐渡や但馬の生野，石見の大森といった重要鉱山が，直轄領とされた。
③　直轄領である伏見や駿府には銀座がおかれたが，のちに長崎に移された。
④　幕府の直轄領には，宗教都市である奈良や山田が含まれていた。

問 7　下線部(c)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **20**

① 東北地方の年貢米を江戸に運ぶため，東廻り航路と西廻り航路を整備した。
② 京都と伏見を結ぶ高瀬川を開削して，水路を開いた。
③ 木材などの投機的商法で巨大な利益を得たが，早くに没落した。
④ 日本一の豪商といわれたが，幕府によってとりつぶされた。

問 8　下線部(d)に関連して，江戸時代の町についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **21**

① 多くの町において，町屋敷をもつ家持の町人が住民の多数を占めた。
② 幕府は，有力な町人から町奉行を選んで，町年寄による行政を手伝わせた。
③ 城下町では，身分ごとに居住する地域がはっきりと区分された。
④ 町人は，屋敷地にかけられる年貢である町人足を課せられた。

問 9　下線部(e)についての記述として**誤っているもの**を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **22**

① 18世紀になると，問屋が都市民や農民に原料や資金を前貸しし，加工賃を払って製品をひきとる形態が見られるようになった。
② 継飛脚にならって諸大名の大名飛脚が生まれ，やがて町人の町飛脚が発達して，書状や金銀，小荷物などを扱う飛脚問屋ができた。
③ 問屋の活動範囲は全国に及び，三井家のように，三都や各地の城下町などで店を構える者も現われた。
④ 問屋商人の多くは店舗をもたず，行商によって商いを続ける振売や棒手振であった。

問10　下線部(f)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **23**

① 松平定信は，仲間による取引を統制する仲間掟を定め，物価を安定させた。
② 徳川吉宗は，株仲間を公認し，運上や冥加とよばれる営業税を納めさせた。
③ 田沼意次は，株仲間の税負担を免除する定免法を定め，株仲間を優遇した。
④ 徳川綱吉は，特定の御用商人に銅座や朝鮮人参座をつくらせ，独占を認めた。

問11　下線部(g)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **24**

① 18世紀のなかごろには，蝦夷地へ交易に向かう内海船が登場するようになった。
② 18世紀前半に菱垣廻船が運航を始めると，酒荷専用の樽廻船が急速に衰退した。
③ 五品廻送令により，生糸などの五品が必ず大坂に出荷されるようになった。
④ 野田の醤油など江戸向けの地廻り物とよばれる商品が流通するようになった。

問12　下線部(h)について述べた次の文Ｘ・Ｙについて，その正誤の組合せとして最も適切なものを，後の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **25**

Ｘ　幕府は海舶互市新例を発して，金銀銅の海外への輸出を促進しようとした。
Ｙ　17世紀後半になると銅の産出量が急減し，かわって金銀の産出量が増大した。

① Ｘ ― 正　Ｙ ― 正　　② Ｘ ― 正　Ｙ ― 誤
③ Ｘ ― 誤　Ｙ ― 正　　④ Ｘ ― 誤　Ｙ ― 誤

問題Ⅲ　次の文章を読んで，後の各問に答えなさい。なお，設問における**史料**には，一部省略したり，書き改めたりしたところがある。

インターネットの普及した現代において，日本国憲法の条文を確認するのは難しくない。衆議院のウェブサイトでテキストが公開され，国立公文書館のデジタルアーカイブでは原本の画像にもアクセスできる。それは(a)大日本帝国憲法（明治憲法）についても同様である。条文に加え，(b)明治憲法の公布以降に出版された多数の注釈書もまた，国立国会図書館の公開資料として閲覧や検索のできるものが少なくない。

そのうちの一つである『帝国憲法義解』（国家学会，1889年）は(c)大日本帝国憲法起草の中心人物であった伊藤博文の著作である。同書は，起草者の一人で，伊藤の腹心であった［　A　］の翻訳による英文版 *Commentaries of the Constitution of the Empire of Japan*（英吉利法律学校，1889年）と合わせて政府の公式見解に準じた性格をもち，いずれも版を重ねた。ひとたび憲法が公布されると，政府はその普及についても心を砕き，(d)書籍や新聞・雑誌といった出版メディアが重要な役割を果たした。

英文版『帝国憲法義解』は欧米諸国への紹介を意図したもので，背景には(e)不平等条約改正をめざす政府の外交政策があった。伊藤博文は，同じく憲法起草者の一人で，帝国議会の開設に備えて欧米の議会視察に向かう［　B　］にこの書物を託し，訪問先の政治家や学者に寄贈して意見を聴取させたという。だが対外的に文明国の証明を訴えながら，国内では(f)激化事件に至るほど自由民権運動に対する激しい弾圧が加えられた。

明治憲法の英文があくまで個人の翻訳であったのに対し，日本国憲法には英文官報（Official Gazette, English Edition）で発表された定訳がある。英文官報は(g)連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の指示を受け，占領期に限定して発行されていた。敗戦の年の秋，幣原喜重郎内閣はGHQに憲法改正を指示され，［　C　］を委員長とする憲法問題調査委員会を政府内に設置した。だが同委員会の改正案を保守的と見たGHQは自ら英文の改正草案を作り，日本政府に提示した。これに加筆修正して和訳したものが政府原案となり，(h)衆議院と貴族院での修正・可決を経て1946年に公布され，翌年から施行された。この間，制定の過程ではGHQとの交渉のため，翻訳が何度も繰り返された。

日本国憲法についても，膨大な解説書類が刊行された。衆議院議員として憲法第9条第2項の追記を発案した［　D　］は，『新憲法解釈』（ダイヤモンド社，1946年）を著し，昭和電工事件で首相を辞任した後には(i)鳩山一郎内閣が設置した憲法調査会の委員に名を連ねた。(j)岸信介内閣から池田勇人内閣まで約7年もの審議を経た同調査会の報告書も，現在では電子データで公開されている。日本国憲法の公布から70年以上が経過した今日，国会では改憲をめぐる検討が続き，主権者たる国民の議論が求められている。ネット公開された資料群は，それらにどう寄与するのだろうか。

問1　文中の空所Aと空所Bに入れるのに最も適切な人物名の組合せを，次の①～⑧の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 26 ］

① A ― 馬場辰猪　B ― 植木枝盛
② A ― 斎藤隆夫　B ― 馬場辰猪
③ A ― 大村益次郎　B ― 伊東巳代治
④ A ― 植木枝盛　B ― 片岡健吉
⑤ A ― 伊東巳代治　B ― 金子堅太郎
⑥ A ― 木戸孝允　B ― 斎藤隆夫
⑦ A ― 金子堅太郎　B ― 木戸孝允
⑧ A ― 片岡健吉　B ― 大村益次郎

問2　文中の空所Cに入れるのに最も適切な人物名を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 27 ］

① 高野岩三郎　② 松本烝治　③ 大内兵衛　④ 高野房太郎

問3　文中の空所Dに入れるのに最も適切な人物名を，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 28 ］

① 木戸幸一　② 石橋湛山　③ 尾崎行雄　④ 芦田均

問4　下線部(a)の制定から公布までの過程についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 29 ］

① 明治十四年の政変の後，議会に強い権限を与える憲法制定の方針が定まった。
② 公議世論を尊重した政府は，憲法草案を公表して広く国民に意見をはかった。
③ 起草された政府の憲法草案は，天皇臨席のもとに元老院で審議が重ねられた。
④ 天皇が定めて国民に与える欽定憲法として，紀元節に合わせて発布された。

問5　下線部(b)と同時に公布された法典・法令として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。［ 30 ］

① 貴族院令　② 華族令　③ 皇室典範　④ 市制・町村制

問 6　下線部(c)に関連して，伊藤博文の欧米諸国との関わりについての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **31**

① 品川御殿山に建設中のイギリス公使館を襲撃し，全焼させた。
② 岩倉使節団の一員として，西郷隆盛らとアメリカ・ヨーロッパに派遣された。
③ 憲法調査のためフランスに派遣され，パリ大学のグナイストに学んだ。
④ 日露戦争の講和会議出席のため渡米し，ポーツマス条約に全権として調印した。

問 7　下線部(d)に関連して，1880年～90年代のメディアやジャーナリズムについての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **32**

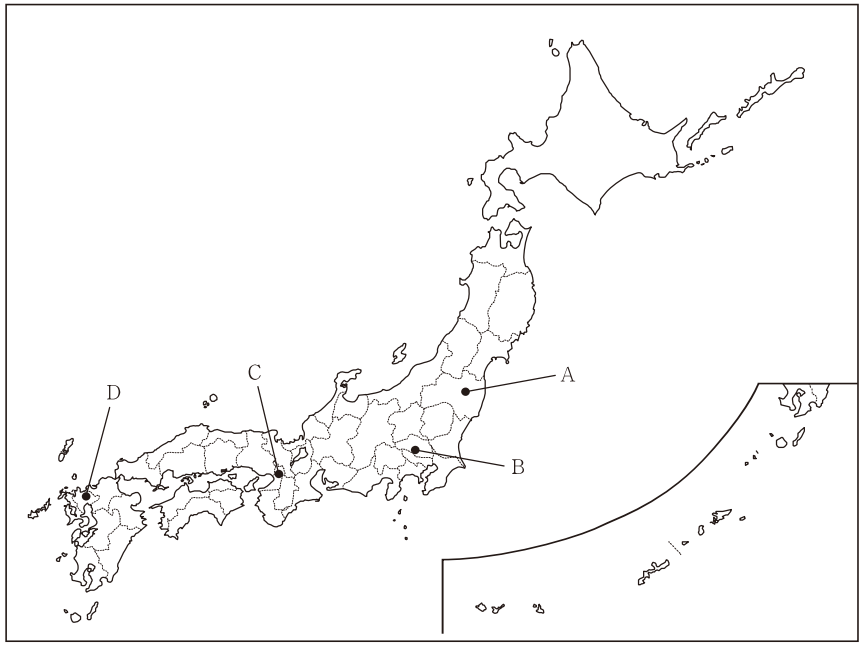
① 板垣退助の洋行に三井が関与していた疑惑が立憲改進党によって突かれると，自由党は福地源一郎と三菱との関係を暴いて反撃し，両党の応酬が続いた。
② 帝国大学教授の久米邦武が論文「民法出デテ忠孝亡ブ」を法律雑誌に発表して民法を批判して以降，激しい論争が起こった。
③ 中江兆民がルソーの『社会契約論』の一部を漢訳した『民約訳解』を刊行するなど，国会開設の勅諭とともに，民権思想をめぐって盛んに論争が展開された。
④ 陸羯南が創刊した『時事新報』など，政治評論中心の大新聞が相次いで発刊され，自由民権論の隆盛や条約改正をめぐる世論の形成を促した。

問 8　下線部(e)に関連して，条約改正の経過に関して述べた次の文Ｘ・Ｙについて，その正誤の組合せとして最も適切なものを，後の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **33**

Ｘ　大隈重信外相は国別に交渉して条約改正を進めたが，大審院への外国人判事の任用を認めていたことで批判を浴び，玄洋社の青年に襲撃された。
Ｙ　青木周蔵外相は進歩党の支持によって国内の改正反対の声をおさえ，日英通商航海条約の調印によって法権の回復と関税率の引き上げに成功した。

① Ｘ ― 正　Ｙ ― 正　　② Ｘ ― 正　Ｙ ― 誤
③ Ｘ ― 誤　Ｙ ― 正　　④ Ｘ ― 誤　Ｙ ― 誤

問 9　下線部(f)について，次の地図に示したＡ～Ｄの場所に該当する事件についての記述として最も適切なものを，後の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 **34**



① 県令による道路工事の労役強要に抵抗した農民の決起を口実に，県令が河野広中らＡの県の自由党員を大量に検挙した。
② 前参議の西村茂樹が自由党の一派と結んでＢで蜂起し，負債の破棄を求める困民党の農民組織と合流したが，軍隊が出動して検挙された。
③ 政教社の大井憲太郎らが朝鮮政府を武力で打倒することで日本国内での革命につなげることを計画したが，発覚してＣで逮捕された。
④ 三大事件建白運動を起こした自由党の後藤象二郎らがＤで大規模な集会を呼びかけたが，政府が集会条例を発して弾圧した。

問10　下線部(g)が主導した占領政策についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 35

① 戦後初の総選挙を前に，翼賛選挙の推薦議員をすべて失格とした。
② 教育基本法の制定に合わせて修身の授業を停止し，軍国主義的教員を追放した。
③ 地方の行政や警察に権力をふるってきた警視庁を廃止し，地方分権を期した。
④ 東京裁判ではＡ級戦犯と合わせて，多数のＢ・Ｃ級戦犯も判決を受けた。

問11　下線部(h)についての記述として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 36

① 公布時点の首相は，戦前に親英米派の外交官として活躍した吉田茂であった。
② 施行日については，明治天皇の誕生日である天長節が採用された。
③ 天皇は政治的権力をもたない「日本国民統合の象徴」だと，前文で規定された。
④ 新憲法の精神にもとづいて刑法が改正され，男性優位の婚姻制度は消滅した。

問12　下線部(i)がソ連と締結した次の**史料**の内容とその歴史的背景についての記述として最も適切なものを，後の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 37

史料

4　ソヴィエト社会主義共和国連邦は，国際連合への加入に関する日本国の申請を支持するものとする。
［中略］
6　ソヴィエト社会主義共和国連邦は，日本国に対し一切の賠償請求権を放棄する。日本国及びソヴィエト社会主義共和国連邦は，1945年８月９日以来の戦争の結果として生じたそれぞれの国，その団体及び国民のそれぞれ他方の国，その団体及び国民に対するすべての請求権を，相互に，放棄する。
［中略］
9　日本国及びソヴィエト社会主義共和国連邦は，両国間に正常な外交関係が回復された後，平和条約の締結に関する交渉を継続することに同意する。
ソヴィエト社会主義共和国連邦は，日本国の要望にこたえかつ日本国の利益を考慮して，［ E ］を日本国に引き渡すことに同意する。ただし，これらの諸島は，日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の平和条約が締結された後に現実に引き渡されるものとする。

（外務省『わが外交の近況』）

① この史料は日ソ基本条約とよばれ，締結により両国の国交が回復するとともに，第二次世界大戦以来の戦争状態が終結した。
② ソ連の支持を得て，この史料の締結と同年に国際連合への加盟を実現した鳩山内閣は，国民の支持を受けて保守合同にこぎつけた。
③ 史料中にある賠償請求権の放棄は，日本が他の連合国と戦争状態を終結させた条約でも，同じ内容を含んでいる。
④ 史料中の空所Ｅには択捉島と国後島が入るが，その後の引き渡しは実現されずに今日に至っており，未解決の懸案となっている。

問13　下線部(j)の内閣の期間に日本政府が調印した条約として最も適切なものを，次の①～④の中から一つ選び，マークして答えなさい。 38

① 沖縄返還協定　　② 日韓基本条約
③ 日米相互協力及び安全保障条約　　④ 日中平和友好条約